

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況 (No.6)

通報番号 (MG) - (29) - (13)
 通報月日 平成29年5月15日
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層 (m)	水温(℃)			塩分			貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)					備 考		
									<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属		<i>Alexandrium</i> spp.	
									5月15日調査	5月8日調査	5月15日調査	5月8日調査	5月15日調査		5月15日調査	5月8日調査
荻浜内湾	5/15	0~10	0m	11.0	33.22	0	0	0	0	0	20	0				
			5m	10.7	33.32											
			10m	10.5	33.33											
荻浜沖合	5/15	0~10	0m	11.8	33.03	0	0	30	10	0	0	110				
			5m	11.3	33.17											
			10m	10.7	33.36											
			15m	10.2	33.40											

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取できるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は前回(5/8)と比べ荻浜沖合で大きく減少し、内湾においても低密度で推移しています。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* は確認されませんでした。
 同じ下痢性貝毒原因プランクトンである *D. acuminata* は荻浜沖合でのみ確認されました。
- ・荻浜の表面水温は、前回の調査(5/8)時より内湾では3.3℃降温し、沖合では0.2℃昇温しました。
- ・次回調査日は5/22を予定しています。

担当:環境資源部 山崎
 TEL:0225-24-0139, FAX:0225-97-3444